

千葉県立八街高等学校

平成 23 年度『産業社会と人間』年間指導計画

前期

回 (時 配) 区分	実施日 (曜)	指導項目	指導内容	指導目標	形式	活動場所(時 限)	一 斉	小 集 団	個 別
1 (2) A	4/14 (木)	オリエンテーシ ョン アンケート飼壺	・「総合学科」なら びに「産業社会と人 間」についての説明	・科目「産業社会と人 間」の学習意義とねらい を理解する。 ・新しい学校生活のスタ ートにあたり、入学の動 機を再確認する。	講 義 演 習	体育館 (5) 各教室 (6)	○ ○		○
2 (2) A	4/21 (木)	グループ演習①	・グループ演習につ いての説明	・グループ演習を通して 問題解決能力の向上を図 る。	講 義 演 習	体育館 (5) 各教室 (6)	○	○	○
3 (2) A	4/28 (木)	グループ演習②	・グループ演習	・グループ内で協力して まとめる。 ・発表に向けて各役割を 決める。	演 習	各教室		○	○
4 (2) A	5/11 (水)	グループ演習③ クラス内発表	・クラス内でグルー プごとに発表を行 う。	・学習内容をまとめて発 表しあうことで、体験の 共有化と学習の一般化を 図る。	演 習	各教室		○	○
5 (2) A	5/19 (木)	職業適性検査	・「厚生労働省編一 般職業適性検査」の 実施	・仕事を遂行する上で必 要とさる能力(適性能) を測定するとにより、望 ましい職業選択を行うた めの情報を提供する。	演 習	各教室	○		○
6 (2) A	5/26 (木)	職業適性検査の 事後指導  働くことにつ いて考える	・第5回で実施した 検査結果を利用しての 事後指導 ・グループ討論等を しながら働く意義に ついて考えさせる。	・検査結果をもとに、今 まで気づけなかった特徴 を知るなど、自己理解促 進への糸口を見いだす。 ・職業的な視野を広げ る。 ・職業の3要素について 理解させる。	演 習	各教室	○	○	○
7 (2) C	6/9 (木)	履修科目調査 I 科目選択指導①	・2年次の履修科目 について説明し、履 修科目を選択させ る。 ・教務部と協力	・10月の本調査に向け科 目透視の概要を理解す る。	演 習	体育館(5) 各教室(6)	○		○
8 (2) C	6/24 (金)	履修科目調査 I 科目選択指導②	・2年次の履修科目 選択について、第7 回の説明を基に完成 させる。 ・教務部と協力	・自分の進路希望に沿 った科目選択を完成さ せる。	演 習	各教室	○		○
9 (2) B	6/30 (木)	社会人講話 卒業生からの メッセージ	・卒業生に、進学と 就職の両面からの講 話をいただく。 ・外部講師へ依頼	・講話を聞くことにより 将来の自分のあり方や生 き方を考え、前向きに取 り組む契機とする。	講 演	体育館 (5) 各教室 (6)	○ ○		○ ○
10 (2) B	9/1 (木)	職業について調 べる①(調査)	・求人票から進路情 報を集める。	・職業を遇ぶときには、 十分な情報収集が必要で あることを理解する。	演 習	各教室	○	○	○
11 (2) B	9/8 (木)	職業について調 べる②(発表)	・第10回で調べた ことを発表する。	・調べたことをまとめて 発表することで、学習の 共有化と一般化を図る。	演 習	各教室	○	○	○

千葉県立八街高等学校

12 (2) B	9/15 (木)	マナー実習 I	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会生活を送る上でのルールやマナー、エチケットについての講話を聞く。</li> <li>・実習で個別に指導する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールを守り、マナーやエチケットに配慮することの大切さを認識させる。</li> <li>・実習を通して定着を図る。</li> </ul>	講義 実習	各教室	○		○
13 (2) B	9/22 (木)	進路説明会 (分野別) 産業と職業について 就職と進学について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分野別に進路希望に合わせたガイダンスを行う。</li> <li>・進路指導部と協力</li> <li>・外部講師へ依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業と産業の違いや種類、企業の仕組みや内容を知り、就職や進学の大要を理解させることによって自分の進路を考える意識を喚起する。</li> </ul>	講演	体育館・特別教室 (5) 各教室 (6)	○	○	○
14 (2) C	9/29 (木)	履修科目調査Ⅱ 履修計画の見直し①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月の調査結果を基に、個別面談を通して、選択科目の確認と見直しを図る。</li> <li>・教務部と協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習科目の内容を理解し、履修計画を確認させる。</li> </ul>	講義 演習	体育館 (5) 各教室 (6)	○		○

区分 A：自己を見つめる

D：自己の進路を考える

(前期 12h・6回)

(前期 0h・0回)

(後期 0h・0回)

(後期 6h・3回)

(計 12h・6回)

(計 6h・3回)

B：職業と産業を知る

(前期 10h・5回)

(後期 20h・9回)

(計 30h・14回)

C：履修科目を知る

(前期 6h・3回)

(後期 2h・1回)

(計 8h・4回)

千葉県立八街高等学校

後期

回 (時 配) 区分	実施日 (曜)	指導項目	指導内容	指導目標	形式	活動場所(時 限)	一 斉	小 集 団	個 別
15 (2) C	10/3 (月)	履修科目調査Ⅱ 履修計画の見直し②	・履修計画を完成させ、コンピュータ入力する。	・自分の将来の夢の実現に向けた履修計画を作成する。	演習	各教室	○		○
16 (2) B	10/13 (木)	体験学習事前指導① 体験学習の事前準備 グループ作り	・体験学習の概要について説明する。 ・体験学習を実施するための事前準備をする。	・学習先や学習内容と意義を知ること、体験学習への興味と関心を高める。	講義 演習	各教室	○	○	
17 (2) B	10/21 (木)	体験学習事前指導② 学習先の事前学習	・学習先の事前学習をする。	・体験学習をより充実したものにするために、学習先の事前学習をする。	演習	各教室	○	○	
18 (2) B	10/25 (火)	体験学習事前指導③	・最終確認と諸注意	・日程や学習内容、学習先でのマナー等について確認をする。	講義	体育館	○		
19 (4) B	11/2 (水)	体験学習 (クラス別活動)	・上級学校訪問 ・職場見学	・上級学校訪問を通して、進学することの意義について考える。 ・職場見学を通して働くことの意義について理解を深める。	見学 体験 インタビュー	各大学 各職場	○	○	
20 (2) B	11/10 (木)	体験学習のまとめ①	・体験学習の感想をまとめる。感想文を書き、見学内容をグループでまとめる。	・見学を通して、考えたことを素直な気持ちで出し合う。 ・自分自身の考えを再確認すると同時に、他の考えを謙虚な気持ちで聴き尊重する。	演習	各教室	○	○	○
21 (2) B	11/17 (木)	体験学習のまとめ② 発表準備	・体験学習での見学内容やインタビュー等をグループ毎にまとめる。	・グループ内で協力してまとめる。 ・発表に向けて各役割を決める。	演習	各教室	○	○	
22 (2) B	11/24 (木)	体験学習のまとめ③ クラス内発表会	・クラス内でグループ別に発表を行う。	・学習内容をまとめて発表しあうことで、体験の共有化と学習の一般化を図る。 ・話を聞く態度等も注意する。	発表	各教室	○	○	
23 (2) B	12/1 (木)	V T R 視聴	・「フリーター47万人の衝撃」を視聴する。	・職業的な視野を広げると共に、仕事に就くことについて考えさせる。	講義 視聴 演習	体育館 (5) 各教室 (6)	○	○	○
24 (2) D	1/12 (木)	ライフプラン作文作成	・「産社」の授業のまとめとして、各自の人生の全体計画を立て、それを作文にまとめる。	・自分の大切なものや得意なことを整理して、「生き方」をデザインさせる。 ・自分の意見や考えを、わかりやすくまとめる。	演習	各教室	○		○
25 (2) B	1/19 (木)	マナー実習Ⅱ	・職業人としてのマナーを、実習を通して身に付ける。 ・実習で個別に指導する	・職業人としての心構えを自覚させる。	演習	各教室	○		○

千葉県立八街高等学校

26 (2) D	2/3 (木)	ライフプラン クラス内発表 会	・クラス内意見発表 会を行う。	・自分の意見をはっきり と主張できるようにす る。 ・人の意見もきちんと聞 ける態度を身につけさせ る。	発表	各教室	○		○
27 (2) D	2/24 (木)	年間のまとめ	【『産業社会と人 間』の授業を終え て】のアンケート調 査	・【『産業社会と人間』 の授業を終えて】のアン ケートに答えてもらう。	演習	各教室	○		○

区分 A：自己を見つめる  
D：自己の進路を考える  
(前期 12h・6回)  
(前期 0h・0回)  
(後期 0h・0回)  
(後期 6h・3回)  
(計 12h・6回)  
(計 6h・3回)

B：職業と産業を知る  
(前期 10h・5回)  
(後期 20h・9回)  
(計 30h・14回)

C：履修科目を知る  
(前期 6h・3回)  
(後期 2h・1回)  
(計 8h・4回)